

NISSAN GLOBAL FOUNDATION

All stakeholders' news letter

日産財団ニュースno.3 2021年 9月



日産財団は人材育成を通じて、豊かな未来社会の実現を目指します。

CONTENTS

- 1 - リカジョ育成賞贈呈式開催
- 2 - 財団ホームページのアクセス分析
- 3 - STEAM教育研究会聴講

リカジョ育成賞贈呈式 開催

北九州市立大学がグランプリに輝きました

日産財団は、産業界で活躍する女性技術者・研究者が増えることを願って、理科好き女子(リカジョと呼んでいます)を増やす活動を応援しています。リカジョ育成賞は、女子小中高生の理数系への関心を高める活動を表彰しており、今年で第4回となります。

今回の同賞贈呈式は、去る7月28日にオンラインで開催されました。全国から応募のあった21件から選ばれた3件がプレゼンテーションを行い、即日選考委員会により以下受賞団体が決定されました。

- ★グランプリ：北九州市立大学 “世界にはばたけ！北九州サイエンスガールプロジェクト”
- ★準グランプリ：輝けミライの私！山陰ガールズプロジェクト “山陰に住む女子中高生に対して理系進路選択支援を行い理系の魅力を発信します”
- ★準グランプリ：清心中学校聖心女子高等学校 “女子生徒による科学研究発表交流会の開催による全国リカジョネットワーク”

このほか、受賞までもう一步だった7団体に奨励賞が贈られました。

また財団は、助成事業を通して得られた知見を活かす普及啓発活動にも力を入れています。

今回贈呈式では、過去の受賞者に講演をお願いして「リカジョ育成フォーラム」を開催しました。講演では、社会に潜むジェンダーバイアスについて課題提起され、普段の生活の中で無意識的に助長される理系女子問題の難しさに気づく論議となりました。また、震災から立ち上がるために「誰かの役に立ちたい」という強い思いが理科の探究活動につながった女子チームの事例も共有されました。



受賞団体の発表は財団ホームページに掲載しています
https://www.nissan-zaidan.or.jp/category/winner_r/



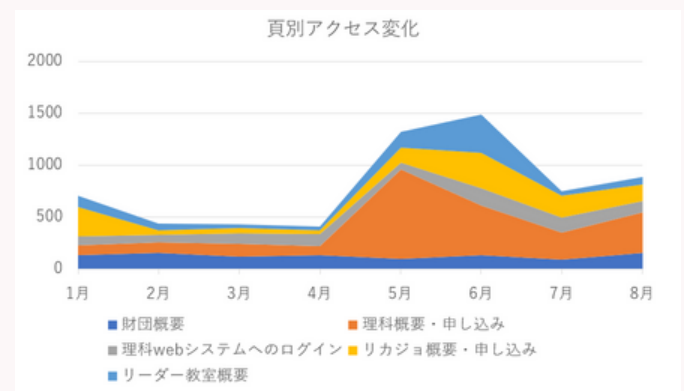
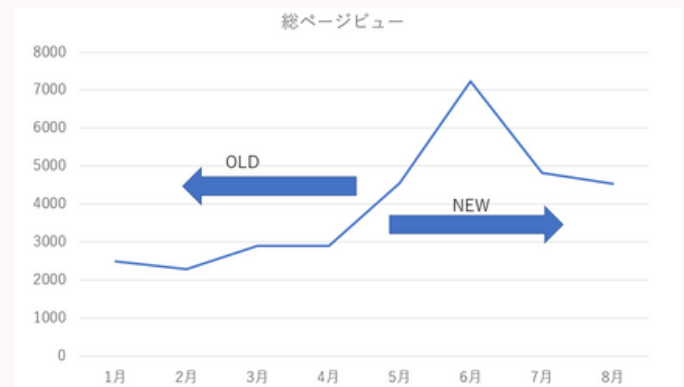
日産財団ウェブサイトへの アクセス分析

ホームページ改善は効果がありました・・・？

昨年末から財団ホームページの改善検討を進め、デザイン、インデックス、記事文章を刷新して使いやすさがアップした新サイトが今年4月末に立ち上がりました。この改善効果を知るために、ウェブ解析ツールのGoogle Analytics を使ってページ閲覧状況を測りました。

総ページ閲覧数で改善前後数か月を比較すると、3000回／月程度から5000回／月程度に増えましたので、一定の効果が見られました。さらに閲覧数上位のページを比較すると、理科教育助成の全国公募開始の6月や、リカジョ賞贈呈式実質期の7月に対応ページ閲覧数が上がり、イベント毎の広報の努力が見て取れます。イベントで来訪した閲覧者が見易くなったサイト内を回遊して全体数を押し上げているようです。

結果考察はイマイチですが、このように財団の認知度や打った施策の効果を客観的に測る手立てができましたので、今後様々な改善に役立てていきます。



STEAM人材育成研究会聴講

STEAM教育の産官学民連携始まっています

STEAM教育とは理数系学習と創造性を実社会での問題発見・解決に繋ぐ教育で、近年その立ち遅れと重要性が認識され、様々なセクターで支援活動が始まっています。「産」としては産業競争力懇談会がSTEAMを推進するプラットフォーム構築を提言し、研究会を立ち上げました。

今回第2回となる研究会では、高校、大学、地方商工会、企業で推進するプロジェクトが紹介され、既に日本各地でセクターを跨いだ取り組みが始まっていることが実感できました。当財団も理科教育助成事業でSTEAMを強く支援していますので、同プラットフォームとの連携・活用を検討していきます。

